

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

私のまちの消防団…………… 2

◆

市政功労者36人と2団体を表彰…………… 4

交通安全指導員56人に委嘱状…………… 5

5月28日は花の日…………… 5

専門委員に枝吉氏…………… 6

若葉コミュニティセンターが完成…………… 6

北部丘陵新都市に「弥生が丘町」が発足…………… 7



雌雄の獅子が鮮やかに舞う

3年に1度行われ、無病息災と五穀豊穡を祈願する「神辺の獅子舞」が4月16日、同町老松宮で公開されました。紺と柿色、雌雄の獅子と園児扮する4人の獅子つりが、境内狭しとばかりに華やかな舞いを披露。約150人の観客からは、惜しみない拍手が送られていました。

5

平成12年 No. 901

1日号



がんばっています 私のまちの消防団

長い歴史と伝統に培われた鳥栖市消防団は、郷土を愛し水害、火災などの災害から市民のみなさんの生命・身体・財産を守るため、防災活動や訓練に従事しています。

「私たちの住むまちは、私たちが守る」

の精神のもと、地域の人に愛され、親しまれて頑張っています。今号では、地域の消防に励む鳥栖市消防団の活動を紹介します。
詳しくは市総務課庶務防災係（☎85・3506）へ。

人命や財産を守る尊い任務

消防団員の主な任務は、火災から市民の生命、身体、財産を守ること、水害や火災、地震などの災害による被害を最小限にすることです。任務を果たすために、災害が起きたときはもちろん、災害のないときも次のような活動を行っています。

◆災害の場合

○火災（建物火災・林野火災など）が発生したら、消防署と消火活動を行います。火災が鎮火すれば、消防団は再燃防止のため残火処理も行います。

○風水害（台風、集中豪雨、

洪水など）、がけくずれ、地すべりでの警戒や応急活動に出勤し、被害を最小限に食い止めます。

◆災害のない場合

○火災の発生を防ぐため、防火宣伝などの活動を行います。

○災害現場での活動を迅速、安全、的確に行うため消防操法訓練や機械器具、消防水利などの点検を行います。

消防署と消防団は車の両輪

市内には鳥栖市と三養基郡の一市五町で構成する鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部・鳥栖消防署があります。同消防署では、火災の消

火や人命救助など第一線で活動する消防士が二十四時間勤務しています。消防署は常備の消防です。

消防団は、非常備の消防として全国的に組織されています。消防署と協力して地域の防災活動にあたり、車の両輪のように支え合っています。

出初め式に始まる年間行事

消防団員は、年間を通して主に次のような行事に参加します。

○消防団出初め式（一月）

市中行進に続き、分列行進。消防団長や市長から機械器具や服装の点検を受けた後、一斉に五色放水を行います。

●鳥栖市消防団の組織（5分団22部、332人）

團長		
副団長（2人）		
分団名	管轄区域	団員数
第1分団	鳥栖・鳥栖北地区	73人
第2分団	基里地区	59人
第3分団	田代・若葉地区	96人
第4分団	麓地区	48人
第5分団	旭地区	53人

●鳥栖市消防団の主な装備

装備の種類	台数
消防ポンプ車	6台
特設車	1台
小型動力ポンプ付積載車	15台

○春季（三月）・秋季（十一月）全国火災予防運動
火災が発生しやすい時期に火災予防思想の一層の普及を図るため、防火宣伝、消防水利の点検、機械器具の点検を行います。

○夏季訓練（七月）
炎暑のもと、小隊訓練や点検要領訓練などを行います。訓練によって旺盛な消防精神や体力、気力を鍛え、消防活動に必要な規律と技能をみがきます。

○消防操法大会（七月、隔年）
消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ車による消火活動のスピードや正確さを競います。市の大会と県の大会が一年毎に開かれています。消防活動時における要領に基づ

き、実践に対応できる体制を整えるときにも士気の高揚を図っています。

○年末警戒（十二月）
火気使用の最も多い時期に、分団ごとに夜間の見回りやサイレン吹鳴を実施。市民に対する火災予防の指導を強化し、火災に対する注意を呼びかけます。

身分は特別職の地方公務員

消防団員は、消防士のように消防を本業として生活しているわけではありません。消防の仕事が副業というわけでもありません。その身分は、市長や市議会議員と同じ特別職の地方公務員です。

消防団の最高責任者は市長ですが、その権限は消防団長に委ねられています。消防団長が団員を任命します。消防団への入団または退団は自由で、他の公職と兼ねることもできます。

消防団に参加しませんか

鳥栖市消防団の団員は、三百三十二人。鳥栖・鳥栖北、基里、田代・若葉、麓、旭の五分団に分かれて活動してい

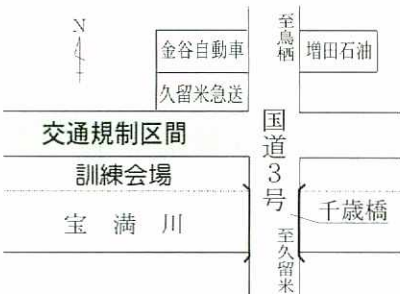
ます。さらに各分団で組織が細かく分かれているため、地域に密着した活動が行われています。

消防団員は、災害が起きれば昼夜を問わず出動するなど大変ですが、地域を守るやりがいのある仕事です。あなたも参加してみませんか。

筑後川水防演習にご協力を

風水害などの災害に備えるため、鳥栖・三養基地区の消防団が参加して筑後川水防演習が五月十四日（日）安楽寺町の宝満川右岸河川敷で行われます。当日は会場周辺の道路で、午前七時から午後一時まで交通規制がありますので、市民のみなさんご協力をお願いします。

なお、交通規制区間は左の図のとおりです。



目標は無火災のまちづくり



鳥栖市消防団 団長 松隈義彰さん（69歳、田代大官町）

消防団の活動は消火作業や災害の警戒・予防のほか、警察署の要請で、行方不明者を捜索することもあります。消防団の各分団では、消防

自動車の点検や放水試験、模擬火災訓練などを行って、万に備えています。

火災の原因は、てんぷら油やタバコの不始末によるものが多いようです。日ごろから火の元には十分に注意してください。

消防団員の確保と補充には苦勞していますが、これからも無火災の明るいまちづくりを目標に、地域に密着した消防活動を進めていきます。市民のみなさんご理解とご協力をお願いします。

やりがいある地域消防活動



黒田浩二さん（32歳、田代大官町）

入団して三年目です。第三分団に所属しています。入団した年に、県の消防操法大会に機関員として出場、自動車ポンプの部で優勝しました。

サイレンが鳴ると、作業服のまま火災現場に飛び出して行くこともあります。初めての火災出動は、午前三時ごろでした。今でもはつきり覚えていますが、その後何度か出動しましたが、何度行っても火事は怖いですね。

自営の黒田電機で仕事をしながら活動するのは大変ですが、いろいろな人との出会いがありますし、自分の手で地域を守る消防団活動にはやりがいがあります。

市政功労者36人2団体を表彰

います。

鳥栖市



被表彰者のみなさん

平成十二年の市政功労者表彰式が四月三日、市役所三階大会議室で行われ、市政運営や文化振興、産業の振興、民生の安定など八分野で献身的な努力をされ、功績が顕著な三十六人と二団体を表彰しました。

式典では、牟田市長が一人ひとりに表彰状と記念品を贈って功績をたたえ、その労をねぎらいました。

被表彰者は、次のみなさんです(敬称略)。

【市政の運営に貢献】伊東主夫(50歳、立石町、市議会議員)▽宮地英純(64歳、村田町、同)▽佐藤正剛(63歳、神辺町、同)▽箕原宏(61歳、西田町、同)▽黒田攻(60歳、大正町、同)▽三柄一紘(56歳、大正町、同)▽永渕一郎(53歳、本通町、同)▽原康彦(45歳、鎗田町、同)

【教育、学術、技芸、体育など文化の振興に貢献】時津涼歌(74歳、本通町、社会教育委員)▽横尾千代子(77歳、儀徳町、公民館運営審議会委員)▽鳥栖子ども劇場(ボランティア団体)▽鳥栖やまび

こ研修団(同)▽長谷部廣輔(62歳、桜町、市少年野球連盟理事)▽上種孝直(52歳、姫方町、同)▽石丸幸一(51歳、古賀町、同)▽岡本文子(75歳、大正町、市文化連盟役員)▽最所傳(69歳、曾根崎町、同)▽新開又之(66歳、平田町、同)

【産業の開発振興に貢献】陣内勝義(81歳、古野町、生産組合長)▽太田榮一郎(72歳、永吉町、商工会議所議員)

【社会事業に貢献】久保一郎(85歳、秋葉町、保育園長)

▽水谷了智(56歳、村田町、同)▽佐藤勇夫(75歳、神辺町、人権擁護委員)

【民生の安定に貢献】原明徳(73歳、宿町、民生委員・児童委員)▽宮原久(61歳、神辺町、保護司)

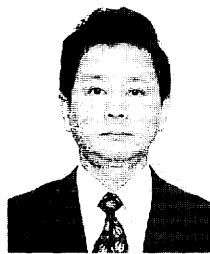
【納税等に貢献】石井マスイ(78歳、神辺町、国民年金保険料納付組織代表)▽日山康子(65歳、藤木町、同)▽前川サイ(78歳、加藤田町、納税組合長)▽牟田昌信(70歳、田代外町、同)▽村田直樹(50歳、村田町、同)

【治安の維持、人命救助、水災等の防護に貢献】大隈弘美(24歳、山浦町、人命救助)▽今村正人(59歳、同、同)▽吉岡一(58歳、同、同)▽松隈大穂(51歳、田代外町、市消防団幹部)▽古澤裕二(42歳、江島町、同)▽平川省二(40歳、曾根崎町、同)▽田中義信(50歳、藤木町、市消防団員)

【奇特な行為があり、又は篤行にして市民の模範とするにたる者】平塚亨(69歳、宿町、同)

交通安全指導員 56人に委嘱状

鳥栖市交通安全指導員委嘱状交付式が4月6日、市役所会議室で行われました。



大塚勝典さん



船津義則さん

交通安全指導員56人の代表者に委嘱状を手渡し、「昨年、佐賀県内の交通事故による死者は、人口10万人当たり13.1人で全国最悪となりました。鳥栖署管内でも20人が亡くなっています。こうした痛ましい交通事故をなくすために、地域で交通安全運動を重点的に実施しなければなりません。



江崎末清さん

交通安全指導員制度は、園児や児童の交通事故をなくそうと、昭和43年に発足しました。同指導員の任期は2年で、園児や児童の通園・通学時の街頭指導や交通安全教室への協力など、市民への交通安全思想の普及と交通事故防止のために活動しています。

なお、本年度から鳥栖北地区で大塚勝典さん(41歳、大正町)、基里地区で船津義則さん(67歳、酒井東町)、旭地区で江崎末清さん(58歳、村田町)が新指導員として活動されます。

5月28日(日)は「花の日」 花いっぱい催しにご参加を カーテラフ・フラワーアレンジ教室など



昨年(2017年)のカーテラフ・フラワーアレンジ教室の様子

各種教室の開催や展示をします。お友達やご家族連れでおいってください。

詳しくは都市計画課公園緑化係(☎85・3603)へ。とき 5月28日(日) 午前10時～午後1時

ところ 市役所前広場、市民ホール

■式典

午前10時、「花の絵コンクール」「花壇コンクール」入賞者の表彰式

■各種教室

- ①フラワーアレンジメント教室
 - ②コンテナガーデン教室
 - ③押し花教室
 - ④菊作り講習会
- とき 式典終了後
ところ ①②③ 市民ホール

市専門委員に 元久光製薬(株) 常務・枝吉 辰海氏



市は非常勤特別職の「専門委員」に、枝吉辰海氏(72歳 本通町)を任命しました。枝

吉氏は久光製薬(株)常務取締役を務め、昭和63年から平成9年まで佐賀シティビジョン(株)社長。専門委員の任期は1年。民間で培った経験と知識を生かして、複雑・多様化する行政需要に対応するため、今回設置しました。

ル、④別館女子教養室
定員 ①②も先着40人
費用 ①②材料代実費負担、③④無料
申し込み ①②③ 当日市民玄関前で、④ 当日女子教養室で

■各種展示
①花の写真展 ②さつき展 ③花の絵・花壇コンクール入賞作品の展示

■スケッチ大会
参加希望者は当日式典終了後、市民玄関前で申し込んで

ください(画用紙は主催者で準備。道具は各自持参ください)。参加者には粗品をプレゼント
■花苗等の無料配布
1回目 午前10時45分から、2回目 同日11時45分から。合わせて菊苗1万本(鳥栖菊花会提供)、花苗3千本、草花種子300袋を無料配布します

■緑の募金
4月1日から5月31日まで
は緑の募金月間です。鳥栖市

緑の少年団が当日、募金活動を行いますので、ご協力をお願いします
■作品の展示
とき ①花の絵・花壇両コーナー

ンクール入賞作品 5月29日
6月2日 ②花の写真・花のスケッチ大会作品 6月5日
同日
ところ 市役所市民コーナー

嘱託員の交代
4月1日付で嘱託員の交代がありました。新嘱託員は、次のとおりです(敬称略)。
▽今町 佐藤利秋(☎83・4298) 飯田町 久幸(☎83・0852) 05)

蔵上町 中尾正行(☎82・4217) 平田町 西定男(☎82・1169) 立石町 松尾春次(☎82・4053) 儀徳町 古賀素晴(☎82・8620) 競馬場 岡地 吉田昭(☎82・2805)

麻しん(はしか)予防接種 問い合わせ:すこやかセンター(保健センター☎3650)へ

麻しん(はしか)予防接種を次の要領で実施します。
◎対象=1歳以上7歳6か月未満の幼児
◎実施期間=6月1日(木)～7月31日(月)
◎接種料金=無料
◎申し込み=5月25日(木)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
◎注意=①すでに、はしかにかかったことがある人と麻しん(はしか)の予防接種が済んでいる人は受けられません ②人によっては、接種後1週間ぐらいで発熱、発しんといった麻しん症状が出る場合があります

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間	
有吉医院	宿町	☎3526	月～金曜日	14:00～16:00	
石田医院	古賀町	☎2722		15:00～17:00	
はらだ内科胃腸科	鎗田町	☎1515		14:00～17:00	
今村病院	轟木町	☎5550		14:00～15:00	
野下医院	曾根崎町	☎2082		14:30～16:30	
権藤医院	田代上町	☎2978		9:00～12:00	
すがい小児科	神辺町	☎7020		9:00～18:00	
前山医院	宿町	☎0005		月～金曜日	16:00～18:00
宮崎医院	東町	☎2083		土曜日	12:00～13:00
古賀医院	原古賀町	☎3457		水・金曜日	15:00～17:00
武田内科	村田町	☎1011	火・木曜日	14:00～16:00	
古賀内科医院	宿町	☎3204	月・火・水・金曜日	15:30～17:00	
すぎやま内科胃腸科	神辺町	☎7785	月・火・水・金曜日	15:00～17:00	
ひよし小児科	宿町	☎2677	火・木曜日	14:00～16:00	
玄々堂内科	曾根崎町	☎2151	火・水・木曜日	10:00～12:00	
斎藤内科医院	東町	☎2016	火・水・木曜日	14:00～15:00	
名取医院	儀徳町	☎8008	火・水・木曜日	14:00～15:00	
高尾医院	京町	☎2328	火・水・木曜日	14:00～16:00	
三輪堂医院	元町	☎2281	火・水・木曜日	14:00～14:30	
むらかみ小児科	古野町	☎2450	火～金曜日	10:00～11:00	
じゅんせんせいの こども総合クリニック	下野町	☎2333		14:00～18:00	



完成した「若葉コミュニティセンター」

若葉コミュニティセンターが萱方町に完成

生涯学習などで世代超えた交流の場に

公民館と老人福祉センター、スポーツ広場を備えた「若葉コミュニティセンター」の落成式が二月二十七日、牟田市長をはじめ関係者約百二十人が出席して萱方町の同センターで行われました。

生涯学習や趣味などを通して世代を超えた交流の場を提供しようと、昨年二月から工

した。

しめやかに『賀島祭』 名副代官・賀島公の遺徳を偲ぶ

名副代官として慕われた賀島兵介公の遺徳を偲ぶ賀島祭が四月九日、太田山安生寺（田代本町）境内の「憲副賀

島君碑」前で、牟田市長や天本種美基山町長をはじめ対馬出身者ら関係者約三十人が出席して、しめやかに行われま



サッカーボールや太陽をイメージしてデザインされた、サンメッセ前広場の案内塔

郵政省が案内塔を設置 スタジアムなど分かりやすく表示

郵政省が設置した案内塔の除幕式が四月六日、伊東康博助役や九州郵政局県本部長、鳥栖郵便局長ら関係者約二十人が出席して、サンメッセ鳥栖前広場で行われました。

同広場北側には約二百十台収容の市営鳥栖駅東駐車場が平成十年四月にオープン。この建設資金に郵便貯金を原資とする財政投融资を利用したことを記念して、案内塔が設

事が進めていたものです。式典で牟田市長は「この施設が市民の地域づくりとコミュニティ形成の拠点として、十分に活用されることを願っています」とあいさつ。式典終了後、神辺町の獅子舞保存

会が伝統の獅子舞を披露して、完成を祝いました。

同センターは鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ床面積約千二十平方m。集会場や会議室、浴室、調理実習室などを備え、床は段差の少ない安全設計。また、市内の公共施設では初めての太陽光発電装置をつけて、環境面にも配慮しています。

地には、ゲートボール場や三千二百平方mの運動場、延長四百mのジョギングロードなども備えています。総事業費約九億五千万円。

利用方法など詳しくは、若葉公民館（☎84・6122 FAX84・7181）または若葉老人福祉センター（☎84・6115）へお問い合わせください。

たり治療を施したりするなど難民救済事業に力を入れたほか、堤防や河川の普請などの土木事業にも尽力しました。

賀島公は延宝三年（一六七五）、三十一歳の時に田代代官所副代官として着任。飢饉に苦しむ農民に米を分け与え

任期三年の予定で着任しましたが、同公を慕う領民たちが藩に任期の延長を願い出たため、十年余りこの地にとどまっています。

領民からは「田代領更生の



石碑の前で行われた賀島祭

「この功績を後世に伝えようと寛政六年（一七九四）、庄屋十一人が石碑を建立。その七年後の四月九日、各町村の代表らが参列し拝礼したのが、賀島祭の始まりとされています。

置されたものです。

式で、九州郵政局県本部長は「このモニュメントは県内で十基目。今後かわいがっていただき、まちのシンボルにしてください」とあいさつ。伊東康博助役は「融資を受けた鳥栖駅東駐車場は大いに利用されています。さらに、すばらしいモニュメントを設置しています。

アルミ製の案内塔は高さ三・一m、最大幅九十二cm。直径約六十cmのサッカーボールをかたどった円盤に鳥栖スタジアム、太陽をイメージした赤い円盤にはサンメッセ鳥栖の文字と方向が記されています。

スポーツ・沢松奈生子さんが講演

「スポーツを通して生きがいを」

スポーツを通じたまちづくりを進めようと「スポーツコンベンション」に鳥栖スタジアムが三月二十六日、同スタジアム会議室で開かれ、元プロテニスプレーヤー・沢松

奈生子さんが講演。スポーツ少年や指導者など約百人が熱心に耳を傾けました。幼いときからドイツでテニスを始めた沢松さんは講演で、テニスを始めたきっかけやドイツと日本とのスポーツ環境の違いなど、エピソードを交えながら、「ドイツでは選手の長所をさらに伸ばす指導をするが、日本では弱点を克服するような指導法」と述べ、「日本人はもともと一人ひとりの個性を伸ばすべきです」と強調、さらに「英語ができてなくても恥ずかしいことではない。自分の国のことをよく知り、誇りを持つことが

大切です」とアドバイス。また、「鳥栖市は気候や施設など、環境に恵まれている。この環境を生かして、もっとスポーツの裾野を広げてほしい」と訴える沢松さん

「コンベンション」 主催 財団法人鳥栖市地域振興



「恵まれた環境を生かして、もっとスポーツの裾野を広げてほしい」と訴える沢松さん

スポーツの裾野を広げてほしい」と要望しました。最後に沢松さんは「私の座右の銘は『あなたにしか咲かない花を咲かせてみよう』。これからも自分にしかできないことに挑戦したい。みなさんもスポーツを通して生きがいを持ち、充実した人生を送ってください」と激励しました。



整然とした街並みに続々と住宅が建つ弥生が丘町

北部丘陵 弥生が丘町」発足

200戸、800人余の新しい町が誕生

永吉町にまたがる北部丘陵新都市に市内で七十二番目の新しい町(区)「弥生が丘町」が誕生し四月九日、牟田市長や地域振興整備公団、地元関係者ら約六十人が出席して同地内の袖比公民館で発会式がありました。

発会式に先立ち、八ツ並公園で県木・クスとクリを記念植樹。発会式で初代区長の松

限弘さん(70歳)は「関係者の尽力ですばらしい町ができました。これから本格的な町づくりが始まるが、緑豊かで安らぎのある町づくりに努めたい。今後は各種施設も建設される予定で、ふれあいのある

町になるよう祈念します」とあいさつ。米賀の牟田市長は「きれいな街並みに若々しい息吹が感じられる。この町が記念植樹した樹とともに大きく成長することを期待します」とお祝いの言葉を述べました。

平成六年に旧地権者の住宅建設が始まり、同十年からは地域公団による本格的な住宅分譲を開始。現在、弥生

洋画家・故杉本好守さんの遺族

小中学校などに大作5点を寄贈

鳥栖市出身の洋画家で、昨年十一月に亡くなった故杉本好守さんの妻弘子さん(62歳、佐賀市)はこのほど、杉本さんの作品五点を市内の小中高

校などに寄贈しました。贈られた油絵は、日展や県美術協会展などに出品した百号、四点と八十号、一点。「梟たち」と題した図柄の異

なる二点のほか、飛び立つ鳩を描いた「飛翔」、県立博物館近くの堀に咲く蓮の花、水族館を描いた作品です。ヨーロッパで、智恵を授ける守り神といわれる梟の絵は、サンメッセ鳥栖と杉本さんの母校鳥栖工業高校に、ほかの三点は鳥栖北小、田代中、市立図書館に贈られました。

弘子さんは「作品を眠らせてたくありませんでした。夫を育ててくれた故郷で、多くの子どもたちに見てもらえれば、本人も喜ぶでしょう」と話しました。

杉本さんは昭和八年、鳥栖市に生まれ、鳥栖工業高校から佐賀大学へ進学。大学で油絵を学んだ後、日展をはじめとする展覧会で入選を重ね、東光会会員や日展会友として活躍しました。平成元年には市の依頼を受けて、市民体育館前噴水の陶壁画「平和」を制作しています。



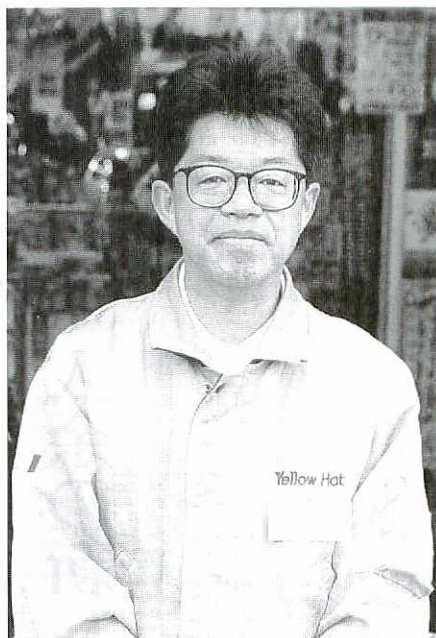
寄贈した油絵(梟たち・100号)と杉本弘子さん(左)

毎朝、清掃活動の先頭に

龍ヶ江良寛さん(40歳、今泉町)

「従業員全員で清掃や草取りをしていい汗をかいた後、みんなの清々しい顔を見るのが楽しみです」

古賀町にあるカー用品販売



の佐賀イエローハット鳥栖店では、毎朝、店前の鳥栖筑紫野有料道路の両側歩道、約二百メートルを清掃するのが日課で、店長の龍ヶ江さんは、

その先頭に立っています。

鳥栖店の設立は昭和六十年。設立以来、創業者の提唱

で始めた清掃活動も十五年目を迎えました。同店の従業員

は現在十三人で、平均年齢二十三歳。開店前の午前八時五十分から約二十分間を清掃に充て、土・日

曜は従業員全員で、平日は出勤者全員で清掃を続けています。

店には常時、

長・短のほうき十本ずつと、ちりとり十個を準備。集めた歩道のごみは、ふるいにかけて泥と可燃、不燃物に分別し、泥は畑に返しています。植え込みの草取りのほか、年に三度は、店の横を流れる幅

あんひと こんひと

93

「この店では社員間はもちろん、お客様への配りが徹底しており、入社しよう」と話します。

「これからも地域への奉仕の心を忘れず、従業員みんなで清掃を続けていきたい。できれば清掃の範囲をもっと広げたいですね」

定食所 ままぶ

85 経済部物流対策室物流対策係

佐藤 道夫



鳥栖市は全国有数の陸路交通の要衝です。優れた交通利便性から物流量は増加し、物流拠点都市として将来が期待されています。

今年三月、県事業の鳥栖流通業務団地整備事業が、建設省など五省庁の承認を受けました。現在、物流対策室では、その実現に向けて準備を進めているところです。

農業

新時代

108

「新規就農後、1年が経過。周囲の農家と情報交換しながら大規模経営に意欲を燃やす」

高田町の有馬賢洋さん(26歳)は昨年四月に大学卒業後、病気がちの父の手助けをしようとして新規就農、約一年が経過しました。現在は父の靖之さんと、母の京子さんと米七ha、麦十二ha、大豆三haを耕作す

る。専業農家の担い手です。小学生のころには手伝いを始め、大学生のころからはコンバインやトラクターなどの運転をこなしてきました。「農作物を作るのは面白いですね。収量、品質の出来映



えが楽しみです」

周囲には篤農家が多く幅広い年代との交流も盛んで、それが農業への刺激となっています。市内の若手専業農業者

「まず、経営収支を学びたい」と話す有馬さん

でつくる「鳥栖農業経営者クラブ(鳥栖ABC)」などへも積極的に参加、土壌微生物や有機肥料などを学んでいます。

「一年はあつと

いう間に過ぎました。分からないことはばかりで、この一年何を学んだのか、よく覚えていませんね」と笑う有馬さんは、今後について「農業は天候に

左右されやすく、最近では米価も下がりがち。もう少し規模を拡大して、レタスなどの野菜作りにも挑戦してみたい」と意欲も旺盛です。農閑期には高校時代の友人と草野球を楽しむ現代青年の一面も合わせて持っています。

「いずれは自分が主体とならなければいけません。まず、農業の収支を勉強したい。そして、おいしい米作りに努めたいと考えています」

天^{てん}真^{しん}

⑫

「子、孫は宝」

なんでこんなに、かわいいのかよ、孫という名の宝もの。最近、低迷しているといわれる演歌界の中で、ダントツのヒットが大泉逸郎さんの歌う「孫」で、これはその一節である。

素直に孫を思う心を歌いあげ、共感を呼んだものと思う。私にはまだ孫はいないが、孫を持つ友人は「孫は可愛いと聞いていたけど、本当に可愛

いかバイ」と語ってくれる。その笑顔がまたすばらしく、友の心を表していた。

先日、二十一世紀の本市の中核をなす町が、鳥栖北部丘陵に「弥生が丘町」という新しい名称で誕生した。聞くところによると、二千年前の弥生時代、この地には約二百戸、九百人ほどの人々が生活していたとのことである。遺跡の発掘調査によって、分かった

ことである。

二十一世紀の弥生が丘町には約二千戸、七千人が定住することになる。昔の村は、時を超えて新しい時代の町が形成され、産・学・住の調和のとれた近未来型の都市がつくられていくのである。その実現のためには、これからも国（地域公団）や県、市、地元が一体となって、取り組んでいかなければならない。

二千年にわたって祖先が営々として守ってきた古代テクノポリスといわれるこの土地に、次世代に生きる都市が、西暦二千年の節目に再びできた。この意義は大きい。「歴史は繰り返す」であり、縁の深さを実感するものである。

私たちは「いま」を幸せに生きることも大切であるが、子孫の時代を展望し基盤を整備することも大切である。そ

これは政治や行政の最も重要な役割であり、本市の抱える事業も同様のものである。「孫」を聴きながら改めて感じた。子や孫の時代のために、行政にもっと力を込めて努力しなければならぬ。

久しぶりに夜更けの店を出たら、星座が美しい、親の役割、代わりの孫に、今は返して、今は返しているところ…。

（秀）

32チームが参加して3月5日から開かれた第50回鳥栖市少年野球春季記念大会は同20日、市民球場で準決勝と決勝が行われ、今泉町が秋季大会に続いて優勝を飾りました。

準決勝で、山浦町は古賀町Aを2-1、今泉町は元町を3-0で下し決勝進出。決勝戦は、くしくも前回大会と同カードとなりました。

2回表、今泉町は井上君が

4回表は笠井君や井上君、赤木君の安打で2点を追加、さらに6回表、今泉町は1点を加えて10対0とします。

一方的な試合展開に対し、山浦町は6回裏、反撃を開始します。振り逃げで出塁した永瀧君は、すかさず2盗。伊東君の三遊間安打や下田君の中前安打などで3点を返します。しかし、最終回は両チームとも無得点。10対3で今泉



2連覇を果たした今泉町チーム

Viva! ^{ビバ}スポーツ ⁽¹⁰⁵⁾

少年野球春季大会

今泉町が秋に続き連続V

中前安打で出塁すると西村君が中越えの3塁打を放ち1点先取。さらに、龍ヶ江君のスクイズで2点目。赤木君と松隈君の連続安打の後、連続四死球や安打で打者一巡。5点を追加し、この回、一挙に7点をあげました。

町が勝利を収めました。14年間にわたって今泉町の監督を務め、今季限りで退く松隈保雄さん（51歳）は「最後の試合で優勝できて嬉しい。子どもたちのお陰で楽しい人生を送らせてもらった。感謝したい」と、長い監督生活振り返っていました。

会社で見つけた

さわやかさん (85)

「医院は昭和六十一年十月、蔵上町に開設。私は平成九年に入り、従業員は現在、二十五人です。看護師として、診察の介助や包帯の付け替え、入院患者のお世話などをしていきます。患者さんに対しては「こうしたら喜ばれるだろう」と、日ごろから患者さんの立場に立つて考え、真心こめて

お世話をしよう心がけています。

趣味は映画観賞で、ロマンスものが好きですね。休日にはクッキーやケーキを作ったり、中学生のころに始めたテニスをしていきます。

体を動かすことが好きなので、温水プールや各種器具を備えたジムが市内にあるといいですね。



岩岡整形外科医院勤務

松雪加寿美さん
(21歳、酒井東町)

催し

文化事業協会の催し

市文化事業協会では、次の催しを行います。会場はいずれも市民文化会館です。

詳しくは同協会（市民文化会館内 ☎85・3645）へ。

■ベルリンフィル12人のチエリストたち

とき 7月10日（月）午後7時開演

入場料 S席 7千円、A席 6千円、B席 5千円。入場券は5月1日発売開始

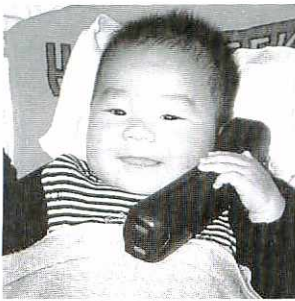
■劇団東少「ミュージカル《シンドレラ》」

とき 8月2日（水）午後2時開演

入場料 全席自由、大人 3千円、3歳～中学生 1500円。入場券は5月1日発売開始

■レニングラード国立舞台サ

パパ撮って (169)



田中寿男さん 順子さんの長男

てんせい 天盛くん

(8か月、楠比町)

●パパからひと言
1歳になったらゴルフをはじめようぞ!!

िकास
とき 8月17日（木）午後1時、午後4時（2回公演）
入場料 全席自由、2500円。入場券は5月6日発売開始

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

鳥栖歴史研究会では今年度、「鳥栖の中世」を主要テーマに、鎌倉時代から安土・桃山時代にかけての鳥栖の歴史や文化に関する講座を10回開きます。

詳しくは同研究会・内野（教育委員会生涯学習課内 ☎85・3695）へ。

■第1回講座「中世の歴史について」(鎌倉～室町時代)

とき 5月20日（土）午後1時半

ところ 市立図書館視聴覚室

講師 市文化財保護審議会委員・牛島啓爾氏

その他 申し込み不要、受講無料

第12回「鳥の日」行事

5月14日（日）

第12回「鳥の日」行事を5月14日（日）、サンメッセ鳥栖3階で開きます。

午前10時から行う式典では、小・中学生から募集した「鳥の日」書道コンクールと愛鳥週間ポスターコンクールの入選者を表彰します。

5月10日から同16日までの愛鳥週間中は、書道とポスターの入賞作品をサンメッセ鳥栖1階フロアに展示。また、市内で見られる野鳥の写真約30点を市役所市民コーナーに展示します。

詳しくは農林課農政係（☎85・3563）へ。

税務

自動車税の納付は5月31日までに

自動車税の納期限は5月31日です。忘れず期限内に納めてください。納税通知書は、5月11日ごろ郵送します。口座振替の方は、残高不足にご注意ください。

なお、自動車税納税通知書の右片は、車検を受けるときに必要な「納税証明書」です

募集

花の写真展作品

市では5月28日（日）に開く第12回「花の日」行事の一つとして、花の写真を募集します。身近に咲く草花や緑の美しさを撮影して、どしどしご応募ください。

規格 ●カラープリント四つ切サイズ(組写真は除く)

応募方法 ●作品の裏に撮影場所、年月日(撮影後1年以内に限る)、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、5月12日までに都市計画課(☎85・3603)へご持参ください。

その他 ●応募は1人2点まで、先着30点で締め切り

子育て中のお父さんのための料理教室

保健センターでは、子育て中のお父さんを対象に「男の家事しませ科教室」を開きます。家族で作る簡単な一品料理の実習のほか、赤ちゃんとの

接し方などをアドバイスします。参加無料。

とき 5月20日、7月8日、10月7日、12月2日、来年2月24日、いずれも土曜日、午前9時半～11時半

ところ 保健センター

定員 15人

持ってくるもの エプロン、三角巾

申し込み 同センター(☎85・3650)へ

ホームヘルパー養成研修3級課程受講者

とき 6月5日（月）から7月12日（水）までのうち、10日間

ところ 社会福祉会館

受講資格 ●講習終了後、訪問介護員などの福祉活動に従事を希望する市内居住者

定員 20人

受講料 ●無料、ただし、教材費など6500円が必要です

申し込み ●5月15日までに市社会福祉協議会・ヘルパー室(☎83・0302)へ

裁判所職員(大卒程度)

裁判所事務官I種・II種、家庭裁判所調査官補I種の採用試験を行います。受験資格は昭和49年4月2日から同54年4月1日までに生まれた人。受け付けは5月11日まで。

詳しくは佐賀地方裁判所事務局総務課人事第一係(☎0952・23・3161内線207)へ。

国税専門官(大卒程度) 受験資格 ●昭和48年4月2日から同54年4月1日までに生まれた人

受付期間 ●5月11日まで

第一次試験 ●6月17日(土) 問い合わせ 福岡国税局人事

第二課(☎092・411・0031) または鳥栖税務署総務課(☎82・2185)

自衛隊幹部候補生

自衛隊では「一般・技術幹部候補生」と「医科・歯科・薬剤科幹部候補生」を募集します。受け付けは5月12日まで。詳しくは自衛隊佐賀地方連絡部鳥栖募集事務所(☎83・4077)へ。

受験資格 ●一般・技術 22歳以上26歳未満で大卒程度の学力を有する人、または大学院修士課程修了者(見込み)で

28歳未満▽医科・歯科 専門の大学卒(見込み)で24歳以上30歳未満▽薬剤科 専門の大学卒(見込み)で22歳以上26歳未満(薬学修士取得者は28歳未満)

試験日 ●一般・技術 5月27日・28日▽医科・歯科・薬剤

10

科 5月27日

シニア海外ボランティア

国際協力事業団では、シニア海外ボランティアを募集しており、次のとおり募集説明会を開きます。応募資格は40歳以上69歳以下。分野は①文化②社会教育③行政経済④科学工学⑤建設土木⑥運輸通信⑦農林水産⑧保健医療。派遣国はインドネシア、タイ、メキシコなど15か国で、期間は1年または2年。

詳しくは県国際交流課（☎0952・25・7004）へ。と き 5月9日（火）午後6時半

ご存じですか

国民年金・こんな

制度が利用できます

◇学生の納付特例制度

20歳以上の学生は、国民年金への加入が義務づけられていません。今年度から、学生本人に前年度所得がないか基準以下であれば、申請により保険料の納付を猶予する制度ができました。

特例を申請するときは、①学生証②前年所得を証明するもの（平成11年に所得があるとき）③印鑑（代理人のとき）

をご持参ください。

◇一号被保険者（自営業者等）の納付免除

病気で働けない、退職や失業で収入がない、などの経済的理由で保険料の納付が困難なときは、今年4月以降について保険料納付の免除申請を行うことができます。ただし、所得により認められないこともあります。

詳しくは市民課国民年金係（☎85・3583）へ。

河内・大峠線を通行止

5月8日～12月31日
河内町から那珂川町へ抜ける「市道河内・大峠線」は治山工事のため、5月8日から12月31日まで通行止めをします。大雪（迷惑）をかけますが、ご協力をお願いします。

工事についての問い合わせは、佐賀森林管理署（☎0952・26・1111）または市建設課管理係（☎85・3598）へ。

5月の社会保険相談

と き 5月18日（木）午前10時～正午、午後1時～3時
と き 市役所1階第1会議室（売店前）
問い合わせ 佐賀社会保険事務所（☎0952・31・4191）

特設行政相談所を開設

総務庁佐賀行政監察事務所では、「特設行政相談所」を開設します。

と き 5月10日（水）午前9時半～午後3時半

と き 市役所2階第1会議室

相談内容 道路、河川、農地、国民・厚生年金、労災・雇用・健康保険、登記、人権、税金、福祉、土地問題など

問い合わせ 同監察事務所行政相談課（☎0952・22・2651）または市生活環境課市民相談係（☎85・3576）

自転車盗難にご注意！

自転車には住所、氏名を

進学や就職の季節です。この時期は自転車を購入する人が多くなります。自転車を購入したら、盗難防止のため防犯登録のほか、自転車に住所、氏名、電話番号を書いて、もしものときにすぐ連絡ができるようにしましょう。

詳しくは生活環境課公害交

佐賀のちの電話

だれにも話さず困っているとき、一人で悩まないで電話してみませんか。24時間受け付け中。

☎0952344343

通係（☎85・3577）へ。海の「もしも」は1118番

海上保安庁では、海上での事件や事故の緊急電話として「118番」の運用を5月1日から開始します。

海で万一のことがあれば、局番なしで118番へ通報してください。なお、通報するときは、いつ、どこで、何が起ったかなどを落ちついて話してください。

スポーツ

ウォーキング教室

教育委員会では一般市民を対象に、講義や実技指導を行う「さわやかウォーキング教室」を開きます。参加無料。

足腰を強くし、肥満や成人病予防に効果のあるウォーキング。体に負担をかけない正しい歩き方を指導します。

と き 5月9日・同16日・同23日・同30日・6月6日、いずれも火曜日、午後6時受け付け、同6時半開始（1時間半程度）

と き 市陸上競技場

持ってくるもの タオル、万歩計

申し込み 直接または電話で、同委員会社会体育課（☎85・3522）へ

ハイキング（軽登山）参加者を募集

教育委員会では、左表のとおり軽登山の参加者を募集しています。

持ってくるもの 弁当、水筒、雨具、タオル、着替えなど

申し込み 参加料を添えて、教育委員会社会体育課（☎85・3522）へ。定員になり次第締め切ります

目的地（テーマ）	集合日時	集合場所	定員	参加料	受付開始
田代公園・杓子ヶ峰周辺「＃2」	5月14日（日）9:00	田代公園	40	無料	4月17日
立中山（九重）「新緑・ミヤマキリシ」	6月4日（日）6:30	市役所玄関前	50	4,000	5月1日
三侯山（九重）「紅葉」	11月19日（日）6:30	市役所玄関前	50	4,000	10月16日
扇ガ鼻（九重）「樹氷」	1月28日（日）6:30	市役所玄関前	50	4,000	1月4日

HOT INFORMATION

轟木川の清掃にご参加を

5月21日(日)午前8時40分集合

市と市公害防止連絡協議会では、清潔で住みよいまちをつくるため、今年も轟木川の清掃を行います。市民のみさんの多数の参加をお待ちしています。

詳しくは生活環境課公害交
通係(☎85・3577)へ。
つき5月21日(日)午前
8時40分(雨天の場合は中止)
ところ 市役所前広場集合
内容 船底橋(宿町・船底

国民健康保険の介護保険分 税率などが決まりました

鳥栖市国民健康保険に加入している40歳以上65歳未満の人(介護保険第2号被保険者)の平成12年度の介護保険分の保険料の税率などが下表のとおり決まりました。なお、介護保険分の賦課限度額は7万円です。

介護保険分保険料はこれまでの医療分保険料と同じ納付書で納めていただくこととなります。詳しくは保健課(☎85・3582)へ。

区分	税額
所得割率	被保険者の所得の0.7%
被保険者均等割額	被保険者1人につき4,800円
世帯別平等割額	1世帯につき2,700円

※上記の合計が介護保険分の保険税額です

神社横)から真南橋(真木町)までの空き缶、ビニール、木くずなどゴミの回収
その他 道具は準備します

子どもたちの心と身体の成長を見守る

5月15日から「心を育む学校給食週間」
20日まで

最近、子どもたちに起こっているさまざまな問題は、心と体のアンバランスによるものと考えられ、平成10年に「心を育む学校給食週間」が設けられました。
学校でみんなと食事をする
ことは、心を通わせ心と体を
育てる場として大切なことで
す。市内の小中学校では、こ
んや牛乳・おかずがそろった
完全給食を、中学校では家族
が作った弁当(パン)と牛乳
の給食を実施しています。
小・中学生のころは一生の
うちで心も体も大きく成長す
る時期です。この大切な時期
に、1日3回のバランスよい

が、川の中に入れる服装で参
加してください。小学3年生
までは保護者同伴でお願いし
ます

家庭用台併処理浄化槽に補助 本年度は78基(10人槽以下)を予定

市では、し尿と生活排水を
合わせて処理する合併処理
浄化槽の設置を進めていま
す。
対象地区は公共下水道事
業認可区域と農業集落排水
整備区域を除く地域で、申
し込み受け付け順に下表の

人槽区分	補助限度額
5人槽	354,000円
6~7人槽	411,000円
8~10人槽	519,000円

とおり補助する予定です。
補助金の交付
申請は、市生活
環境課公害交通
係(☎85・35
77)で随時、
受け付けていま
す。

高齢者就職情報

高齢者就職相談室(市民
課横)では、月曜日から金曜
日まで高齢者への職業紹介や
雇用相談を行っており、現在
企業から次のような求人申し
込みがあつています。
仕事の内容や勤務条件など
詳しくは、同相談室(☎
85・3556)へ。

- ◎訪問介護員(大正町)：25
〜60歳、時給850〜1300円
- ◎運転手、介護職員(平田町)：22〜62歳、14万7千円
- ◎大型運転手(江島町)：25
〜55歳、25万〜35万円
- ◎工場内清掃係(基山町)：40〜65歳、時給720円
- ◎准看護婦(土) (本通町)：20〜65歳、時給1000円
- ◎仕上げ作業員(藤木町)：25〜60歳、時給650〜750円

暮らしの無料相談

5月26日(金)正午〜午後4時、鳥栖郵便局。弁護士による法律相談(先着6人)と専門家による貯蓄相談(先着4人)。予約が必要です。詳しくは同郵便局貯蓄課(☎82-2330)へ。

鳥栖子ども劇場例会 人形劇団京芸公演

5月14日(日)午後2時開演、中央公民館。「鉛買いゆうれい」と「ヒロくんのアツというまの大ぼうけん」を上演。会員制で人会金200円、月会費1,000円。詳しくは同劇場(勤労青少年ホーム内☎83-7415)へ。

若葉ダンスサークル 会員募集

男女の会員を募集。練習は5月6日から毎週木・土曜日、若葉公民館。昼の部=午前9時半〜午後0時半、対象70歳以上、月会費500円。夜の部=午後6時半〜9時、対象一般、月会費2,000円(男性は3か月無料)。詳しくは佐藤弥末男(☎83-4515)へ。

県立病院好生館 初診費用の窓口徴収

県立病院好生館では、ほかの病院や診療所の文書の紹介状を持参しない患者さんについて、今年4月から初診費用として1,050円(税込み)を会計窓口で徴収することになりました。ご協力をお願いします。ただし、公費負担制度の対象者は除きます。

バンドメンバーを募集

ビッグベアバンドでは、18歳以上(高校生を除く)で木管楽器、金管楽器、パーカッションの所持者を募集。練習は毎週金曜日午後7時〜9時半、市民文化会館3階。申し込みは練習日に会場へ。



チームを支えるボランティア

攻撃的なサッカーで会場をわかせる今季のサガン鳥栖。歓声のあがる試合会場では、警備会社やイベント会社などの社員に混じって、今日もボランティアたちが試合の運営を陰で支えています。

「観客席で応援するのもサポーターですが、チームに貢献しているという意味では『一歩進んだサポーター』です。」

ボランティア・スタッフは、鳥栖スタジアムで行われる公式戦やカップ戦で、さまざまな仕事をこなしています。試合の始まる三時間前にはスタジアムに集合。観客席にごみ袋を用意したり、プレミア席の準備をしたりするほか、当日券の販売や入場券のもぎり、場内警備、公式記録の作成、サガン鳥栖グッズの販売などを行っています。

「報酬は当然ありませんし、仕事を持ちながらのボランティアは大変です。でも、お客さんの多いことは一番うれしいことです。スタジアムに一万人以上は、入ってほしいですね」

ボランティアは、鳥栖スタジアムで行われる公式戦やカップ戦で、さまざまな仕事をこなしています。試合の始まる三時間前にはスタジアムに集合。観客席にごみ袋を用意したり、プレミア席の準備をしたりするほか、当日券の販売や入場券のもぎり、場内警備、公式記録の作成、サガン鳥栖グッズの販売などを行っています。



チケットのもぎりをする岡本さんら、ボランティアスタッフ

「報酬は当然ありませんし、仕事を持ちながらのボランティアは大変です。でも、お客さんの多いことは一番うれしいことです。スタジアムに一万人以上は、入ってほしいですね」

サガン鳥栖では、ボランティアを随時募集しています。チームを身近に感じられる仕事を一度、体験してみませんか。高校生を除く十八歳以上の人ならどなたでも応募できます。

詳しくはサガン鳥栖（☎81・3277）または岡本さん（☎85・2269）へ。

中世山城と筑紫氏

Vol.95 筑紫氏の城と領地 その二十四

天文三年（一五三四）に作成された筑紫氏の所領書きが残っています。六月と八月に相次いで作成された所領書きで注目されるのは、この紙の継ぎ目の裏に、大内義隆の重臣陶道麒の花押（サイン）が描かれていることです。

この二つの所領書き上げは、内容に多少異同がありますが、およそ三千町の領地が書き連ねられています。肥前国の領地としては引き続き基肄郡七百町、養父郡千三百町が記されるとともに、三根郡と佐賀郡に所領が集中することが注目されます。

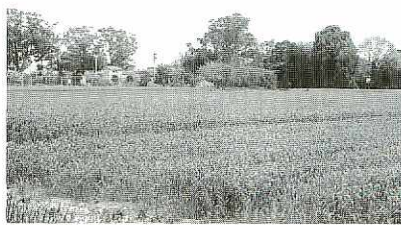
田代売葉では、散葉や丸葉をつくる際、そのほとんどは業者の家中で出来る作業でした。しかし、

子正門は少式方に属していたようです。

天文三年の所領書き上げに大内義隆の重臣陶道麒の裏書きがあることは、これら所領を大内氏が保証したということであり、大内方に属した筑紫氏の所領書き上げであることが分かります。

三根郡は寒水村四十町、紺太郎村二十五町、東津村十二町、寺家二十町、松枝村十二町で、佐賀郡は河窪村五十五町、柿久村十二町、新城村百町となっています。これ以外に筑前国におよそ八百町の所領がありますが、いずれにしても筑紫氏が基肄郡、養父郡を本拠として、三根郡、佐賀郡にも勢力を有していたことが分かります。

天文三年は、再び少式氏と大内氏の対立が激化したところで、このころ筑紫氏内部は、少式方と大内方に分裂していたといわれています。当主秀門が大内氏に属し、息



筑紫氏の領地だった東津集落（三根町）



製丸師のための賃金表（中富記念くすり博物館収蔵品）

丸葉（球状の葉）を丸める作業だけは、熟練した技術が必要で、専門の製丸師に外注したり、製丸師を雇ったりしていました。

製丸の方法には二通りあり、ひとつはバラ丸といってバラと呼ばれる丸い竹ざるを揺すりながら玉を少しずつ大きくしていったりする方法、もう一つは板丸といって押し出し式の製丸機でひも状に押し出し、それを短くちぎって、二枚の布張りの板の間にそれを挟み

込んで板を動かすことによって餡玉を丸める要領で丸める方法でした。

写真は、大正九年（一九二〇）に三養基製丸同業組合で定められた製丸師の賃金表です。バラ丸と板丸でその賃金は異なっており、同質の清涼剤百匁（約三百七十五g）当たりの製造賃金を例にとると、バラ丸は十八銭、板丸は二十三銭となっています。

VOL.123 ● 製丸賃金表

消えゆく民具 【売薬用具編】

鳥栖市内の珍しい植物

— その一 —

鳥栖地域は、九千部山を主峰とする奥深い山ふところに包まれ、山麓下の土砂の堆積地（扇状地）と丘陵地、そして丘陵と丘陵との間の谷の湿地、さらに丘陵下に広がる平野部と変化に富んだ地形にあります。開発によって多少は減少しましたが、これらの土地にはそれぞれに合った植物が自生しています。

また、鳥栖は古来から交通の要衝で、江戸時代、この地の利を生かして暮らした人々として、まず頭に浮かぶのは配置売葉の人々です。これらの人々が、行商で各地に行つた際、美しい花や見たこともない植物を見て、家族への土産代わりに持ち込んだ植物類は多いと考えられます。

今回は自然・植物編の最後として、市内に自生している、あるいは古い時代に他の地域から持ち込まれて、市内に自生・栽培している珍しい植物を紹介いたします。

鳥栖の古老が昔からあつたというのが、「ケンシヤナ」です。または「ケイシヤナ」です。

「タカナ」の異名とか「カツオナ」だという人もいます。どちらにも似ているところがあるし、似ていないところもあるようです。形はどちらかといえば「カツオナ」に似ていますが、「ケンシヤナ」のほうが色が薄く、葉が地面に低く広がるそうです。それによく似た「シロタカナ」と呼ばれるものが牛原・山浦地区に多く栽培されていますが、

これは明らかに別種のもので。当然、「タカナ」の最も一般的な種類の「ムラサキタカナ」も栽培されています。鳥栖には三種類の「タカナ」が栽培されていることになりました。

ここで思いつのが「タカナ」の効用です。「ムラサキタカナ」は体内に入ってきた粉塵などの異物を取り除く効果があるといわれ、炭坑で働く人たちがよく食べていたといわれています。「シロタカナ」は繊維質が多く便秘予防の効果があり、座り仕事の多い女子工員の多い地域で栽培されています。



シロタカナ

これらを総合してみると、鳥栖は「鉄道の町」で石炭の粉塵が多かつたこと、また、戦前は「片倉製糸」、戦後は「専売公社」があつた所でもあることから女子工員も多く、そのために栽培されたと考えられなくもありません。

「ケイシヤナ」の「ケイシヤ」を辞書で引くと、「頃者」で意味は「近頃」、「ナ」は「菜」ですから、「近頃の野菜」となります。とすると、「ケイシヤナ」が栽培されていること、「タカナ」が多いことは、鳥栖の近代史を象徴し鳥栖が交通の要衝でもあることから、鳥栖に持ち込まれた野菜ということになるのではないのでしょうか。参考・永渕大二郎「市内の異種・珍種を訪ねて」『栖10号』より（写真は2点とも平成十二年四月十九日撮影）



ケイシヤナ

「ケイシヤナ」の「ケイシヤ」を辞書で引くと、「頃者」で意味は「近頃」、「ナ」は「菜」ですから、「近頃の野菜」となります。

DISCOVER TOSU Vol.47 ふるさと再発見 — とす学事始め —



市の木もちのき (クロガネモチ)

市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ

人口	平成12年4月1日現在 () 内は前月比		
総数	男	女	世帯数
59,439(-70)	28,650(-38)	30,789(-32)	20,298(-18)

5月の納税
 固定資産税(1期分) 納期限●5月31日
 軽自動車税(全期分)

水道の修繕
 鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
 ●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市報とす

毎月1日・15日発行
 (市報とすは再生紙を使用しています)

編集発行●鳥栖市総務部秘書広報課広報公聴係

〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町二二一八番地

TEL 853513
 FAX 821994